

# 平成22年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成22年4月1日～平成23年3月31日

施設名	大和スポーツセンター、大野原庭球場、草柳庭球場、桜森スポーツ広場 下福田野球場
指定管理者	財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

#### ●施設の管理運営に関する主な業務実施状況

- (1) 窓口業務
  - ・施設保険の受付
  - ・苦情、要望等への対応
- (2) スケジュール管理業務
  - ・スケジュール会議の開催
  - ・施設予約の抽選
- (3) 経理業務
  - ・利用料金の収入実績
  - ・収支決算書
- (4) 報告、統計業務
  - ・建物健康診断報告書
  - ・消防設備報告書
  - ・月報
- (5) 情報提供業務
  - ・ホームページの管理運営
  - ・情報誌の作成
  - ・新聞、雑誌等の提供
- (6) その他の業務（日常業務）
  - ・消防訓練
  - ・清掃
  - ・ドクターヘリの対応
  - ・救急車の要請
  - ・補修業務（施設、器具等の修理など）

#### ●施設利用状況

年間利用者数（平成22年度）

施設名	利用者数
スポーツセンター体育会館	291,044人
スポーツセンター競技場	111,714人

スポーツセンタープール	6,389 人
大野原庭球場	34,701 人
草柳庭球場	53,646 人
下福田野球場	10,987 人
桜森スポーツ広場	16,998 人
合 計	525,479 人

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・前年度と比較した総利用者数は、7,664 人の増加となっておりますが、これは主として競技場とプールの利用が好調なことによるものです。
- ・10月17日に大和スポーツセンターにて指定管理者主催イベント「とりころー大和 2010」が開催されました。会場では、多くの催しを行い、1,000 人以上の参加がありました。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	177,719,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生等の金額)	47,435,535
利用料 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金)	42,887,700	施設管理費 (施設の清掃や保守点検、修繕等に支出した金額)	185,139,601
その他 (出店料、器具使用料ほか)	11,104,251		
収入計 (①)	231,710,951	支出計 (②)	232,575,136

収支決算	△864,185
------	----------

【収支決算に関する補足説明】

- ・利用料金は、目標金額 41,725,000 円に対し、実績が 42,887,700 円で 1,162,700 円の増収となっておりますが、これは主として競技場とプールの利用が好調なことによるものです。
- ・収支決算がマイナスですが、これは主として施設修繕への支出が増加したことによるものです。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する教育委員会の評価は、次のとおりです。

評価にあたっては、平成 23 年 6 月 30 日にスポーツ振興審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービス向上が図られたか
(平等な利用の確保)
・施設の利用許可事務については、書類及び実地調査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。
(サービス向上)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営に関する苦情や要望については、受付表を作成し、内容や対応結果を明確にしています。個々の案件への対応内容も事業報告書から誠実かつ的確に行われていることが確認でき、業務改善を積極的に行うなど、利用者のサービス向上に取り組んでいます。</li> <li>・間接的なサービス向上策として、大和市スポーツ・よか・みどり財団の特色を活かし、スポーツセンター敷地内に四季折々の花を植えるとともに緑のカーテン（ゴーヤ）を設置するなど、緑化運動に積極的に取り組み、利用者満足度の向上に努めていることは評価できます。</li> </ul>
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <p>(事業、イベント、施設PR)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和スポーツセンターや庭球場を中心に、「ヨガ教室」や「子ども体操教室」「レディーステニス教室」など、子どもから高齢者の方まで参加できる45種類もの教室を実施しており、施設の効用を最大限に活かした事業運営が行われました。</li> <li>・大和スポーツセンターにて指定管理者主催イベントの「とりころー大和2010」が開催されました。会場では、「パパ・ママといっしょ!」「みんなの身体調整体操」の2大イベントの他、多くの催しを行い、1,000人以上の参加があり、施設のPRやスポーツ振興に繋がる事業運営が行われました。</li> </ul>
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <p>(通常の維持管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の清掃や保守点検等の通常の維持管理は、書類及び実地調査の結果、仕様書等に沿って適切に行われていることが確認できました。</li> </ul> <p>(特記事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和スポーツセンター競技場が日本サッカー協会から表彰されるなど、第三者から管理に対して客観的な評価を受けており、他の模範となる維持管理が図られていると評価できます。</li> <li>・3月11日の東日本大震災発生時には、利用者の避難誘導を迅速に行い、人的被害はありませんでした。また、被害にあった施設の補修等にも迅速に対応できたことは評価できます。</li> </ul>
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他経営の規模及び能力を有しているか</p> <p>(管理者としての資質)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約システムの入替えに伴う利用者への周知、問い合わせへの対応、職員への教育など、円滑に新システムへの移行が果たせたことは評価できます。</li> <li>・東日本大震災への初期対応、計画停電への対応など、不測の事態に的確かつ柔軟に対応することができ、施設の管理を安定して行う人員・能力等を有していると評価できます。</li> </ul>